

1. 神戸市環境事業基金の残高等

		金額 (単位:円)	備 考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	1,106,932,269	
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000
		うち、地方負担相当額	906,932,269
		うち、負担附寄附金等	
②	基金運用益	194,845	
③	その他収入	73,420	古紙売却益
④	負担附寄附金等		
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	1,268,265	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	1,105,932,269	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000
		うち、地方負担相当額	905,932,269
		うち、負担附寄附金等	

2. 保有割合

	次年度の基金類型	運用型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金運用益 (次年度見込額)		194,845	
⑨	事業費 (次年度見込額)		5,400,000	不足は基金の独自積立分等を使用
⑩	保有割合		0.036	= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠□
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額) □
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	エコチェック運動の推進	1,895,400	1,627,135	268,265		100%	804,000	
2	自動車騒音常時監視	1,728,000	728,000	1,000,000		100%	0	
3		0						
4		0						
5		0						
6		0						
7		0						
8		0						
9		0						
10		0						
11		0						
12		0						
13		0						
14		0						
15		0						
合 計		3,623,400	2,355,135	1,268,265			804,000	0

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	【定性的目標】 生物が多様で、自然のめぐみが豊かなくらしと社会を目指し、神戸の豊かで身近にある自然環境を守り育て、生物多様性の保全を推進する。 【定量的目標】 ① 2027年度までに、市民の生物多様性の保全に関する意識の啓発、行動の喚起を進めるため出前授業、シンポジウム、観察会等に延べ5,000人の市民参加を目指す。 ② 2027年度までに、市と市民との協働による生物多様性の保全活動を推進するため、活動を行う延べ300団体に対して助成を行う。	
	成果実績	0
	目標値	5000人の市民参加、300団体に対する助成
	達成度	0%

平成29年度 事業報告書

事業名	エコチェック運動の推進	新規・継続区分	継続
事項名	エコチェック運動の推進	開始年度	平成27年度
担当部署	神戸市環境局環境政策部総務課	終了年度	平成29年度

1. 目的及び目標（値）

<p>【目的】 子ども自身がくらしの中で環境に対しての問題意識を持ち、環境に配慮したくらし方を身につけ、地球環境問題の改善について考えるきっかけをつくる。</p> <p>【目標】 環境学習教材くらしのエコチェックの小学生用冊子を市内の小学4年生約13,000人に、中学生用冊子を市内の中学校約1,800学級に配布する。</p>

2. 概要

<p>神戸市立の小学4年生、中学生を対象に環境学習教材「くらしのエコチェック」を作成し、授業教材や夏休みの宿題として活用してもらうために、小学生版は市内小学4年生の全児童と保護者へ、中学生版は学級数分の冊子とデータを配布する。</p>

3. 根拠法令等

<p>環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第6条</p>

4. 実施内容等

<p>環境学習教材「神戸市くらしのエコチェック」（小学4年生用 2種 29,000部、中学生用 2種 3,600部）を作成し、学校での「総合的な学習の時間」や、家庭での取組みにおいて活用した。</p>
--